

### 第3回 教育推進プラン・江東策定委員会 意見一覧

No	種別	場所	意見・質問要旨	回答
1	意見	シート	テーマ1の「生きる力を育む特色ある教育」で、第2期プランでは「3 ICT教育」から「7 環境教育」などの5つの項目がレベルやカテゴリーの違う取組であったが、「これからの時代を見据えた取組の推進」「江東区の特色を生かした取組の推進」に整理・統合されてわかりやすくなった。	取組内容の記載についても、わかりやすい文章となるよう素案の策定に向けて検討してまいります。
2	意見	シート	テーマ1の「取組19 部活動」が、テーマ4の「部活動の地域展開の推進」に移動・改称し、部活動の地域移行に向けての江東区の方向性が明確に示された。	引き続き「部活動の地域展開の推進」について、取組内容にどのように記載するか検討してまいります。
3	意見	シート	テーマ1「自他を大切に作る心の育成」「多様性を認め合う教育」を、「人権を尊重する心の育成」「かけがえのない自他を大切に作る心の育成」に改編し、『人権』や「江東区子どもの権利に関する条約」に示されている『かけがえのない』存在等の文言が盛り込まれ、豊かな心の育成を重点化する江東区の強い意向が感じられる。	委員の意見を踏まえながら、「豊かな心」の構成について検討してまいりました。引き続き、取組の記載内容について、素案の策定に向けて検討してまいります。
4	意見	シート	テーマ2の「個に応じた教育」で、第2期プランの取組内容「24 特別な支援が必要な子どもの教育」では『インクルーシブ教育を推進するためにも・・・』となっていたものが、第3期プランでは「教職員の専門性向上」の中での『インクルーシブ教育の理解促進』となり、インクルーシブ教育に対する認識が後退したように感じられる。中長期的なスパンで江東区としてインクルーシブ教育をどう捉えていくかいずれかの機会を示していく必要がある。	「インクルーシブな教育」の記載については、どの取組に記載するかも含め、素案の策定に向けて検討してまいります。

No	種別	場所	意見・質問要旨	回答
5	意見	シート	テーマ2「丁寧な相談」で、学校教育の極めて重要な課題である「取組30 不登校の未然防止」の項目がなくなったことは疑問が残る。「KOTOこどもかがやきプランの推進」で『魅力ある学校風土づくり』を通じて『不登校の未然防止』に取り組んでいくことを第3期プランでわかりやすく明記していくことが期待される。	テーマ2では、全体を通して不登校対策について取り組んでまいりますが、「かがやきプラン」の解説や各取組内容の中で、不登校対策をどのように記載するか検討してまいります。
6	意見	シート	巨大地震や津波、異常気象に伴う大雨や洪水などの自然災害の発生が懸念される中、こどもが自然災害から身を守り、災害時に適切な行動が取れるよう、知識や技能を育む『防災教育』について、テーマ3「安全安心・居場所づくり」に明確に位置づけることが期待される。	今回、取組指針を「学校安全の推進」とし、『通学路』、『学校』、『教育』の3つに再編しました。このうち、『教育』の中で、防災教育についても素案の策定に向けて検討してまいります。
7	意見	シート	「計画の視点」で「こどもの視点からのウェルビーイングの向上」を新たに取組指針に項目立てし、こどもの健やか育ちを支援していく姿勢を示したことはとても評価できる。	計画の策定にあたっては、「こどもの視点からのウェルビーイングの向上」を前提に、検討を進めてまいります。
8	意見	シート	部活動がテーマ4へ移動したが、おそらく独立した各スポーツクラブが実施することになると思うが、なぜ「つながり」になるのか。	区では、休日の部活動の運営を地域の人を中心となって行う形で実施するよう移行を進めており、地域の指導者や団体等と協働して実施していくことから、テーマ4「つながり」に移動いたしました。
9	意見	シート	教育を学校にすべて委ねているような保護者も、やや見受けられる。家のことは親が教育するべきで、「家の中の事も社会性を育む勉強である」という、親に対するメッセージも盛り込んでほしい。	テーマ4の「家庭教育の支援」で、記載内容について素案の策定に向けて検討してまいります。

No	種別	場所	意見・質問要旨	回答
10	意見	シート	区立幼稚園にも、インターネット環境の整備が必要。	幼稚園のICT機能強化についても、素案の策定に向けて検討してまいります。
11	意見	シート	「国際理解教育」で、外国人教師の授業に加え、例えば、TOKYO GLOBAL GATEWAYのような施設を区内に増設し、区内で希望する小学校については短期間でも体験できるなどの施策を行ってはどうか。	取組の具体的な記載内容について、素案の策定に向けて検討してまいります。
12	意見	シート	日本文化（華道・茶道・将棋等）に親しむ時間を作れないか。例えば、将来、留学した際に、日本文化の知識や体験があることで、互いに有意義な文化交流を行うことができるのではないか。	テーマ1やテーマ2の「多文化共生に向けた支援」のどこに記載するかを含め、素案の策定に向けて検討してまいります。
13	意見	シート	策定委員が、区内の小中高校やブリッジスクールなどに直接伺い、実際に児童や学校関係者の意見を聞く機会を設けてほしい。	策定委員会が直接こどもから意見を聞く機会を設けることは困難ですが、区で実施する意見聴取の結果については策定委員会で共有いたします。
14	意見	シート	起立性調節障害など外見からではわからない不調を抱えるこどもが、怠けやさぼりと周囲から誤解されることなく適切に認識され、「みんな、かがやく!」「一人一人に応じた学び」の助けを受けられるよう主管課を明確化してほしい。	テーマ1の「豊かな心」やテーマ2の「個に応じた教育」を中心に、どこに記載するかを含め、素案の策定に向けて検討してまいります。また、計画には主管課の記載を明記するよう検討してまいります。